

# 北見信用金庫本店



外観南・西面



3階ダブルスキン



外観南・西面夜景 (PHOTO 金子俊男)



1階営業室客溜りロビー

建築主	北見信用金庫
所在地	北海道北見市大通東1丁目2-1 他
敷地面積	2,112.81m <sup>2</sup>
建築面積	1,174.06m <sup>2</sup>
延べ面積	9,173.99m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造および鉄骨鉄筋コンクリート造 免震構造
階数	地下1階、地上10階、塔屋1階
最高部高さ	GL+49.99m
駐車台数	46台
工期	2005年6月～2006年10月

外装デザイン監修：日建設計  
 営業室家具デザイン：日建スペースデザイン  
 共同設計監理：清和設計事務所・ケイ・エー・デー・  
 串橋建築事務所・そうごうデザイン  
 システム

2006年で創立77年目を迎えた信金本店店舗の建替え。基本コンセプトを「まちの元気」、「お客様の元気」、「職員の元気」と定め、地域の活性化を願い計画された。オホーツクの流氷からイメージされる「アイスホワイト」を外壁の白色ガラスに、この地域特有の大きな青空からイメージされる「スカイブルー」を濃紺色の太陽電池発電パネルにそれぞれ用い、さわやかな空気を感じさせる北見の街のシンボルとした。高い日照率と厳寒期の低温が北見の自然の特徴である。この自然条件を活かした太陽光発電による電力費及びダブルスキンの有効な利用による空調エネルギーの削減などによる省エネルギーがこの建物のテーマである。